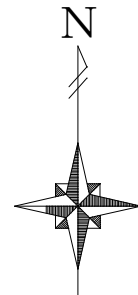
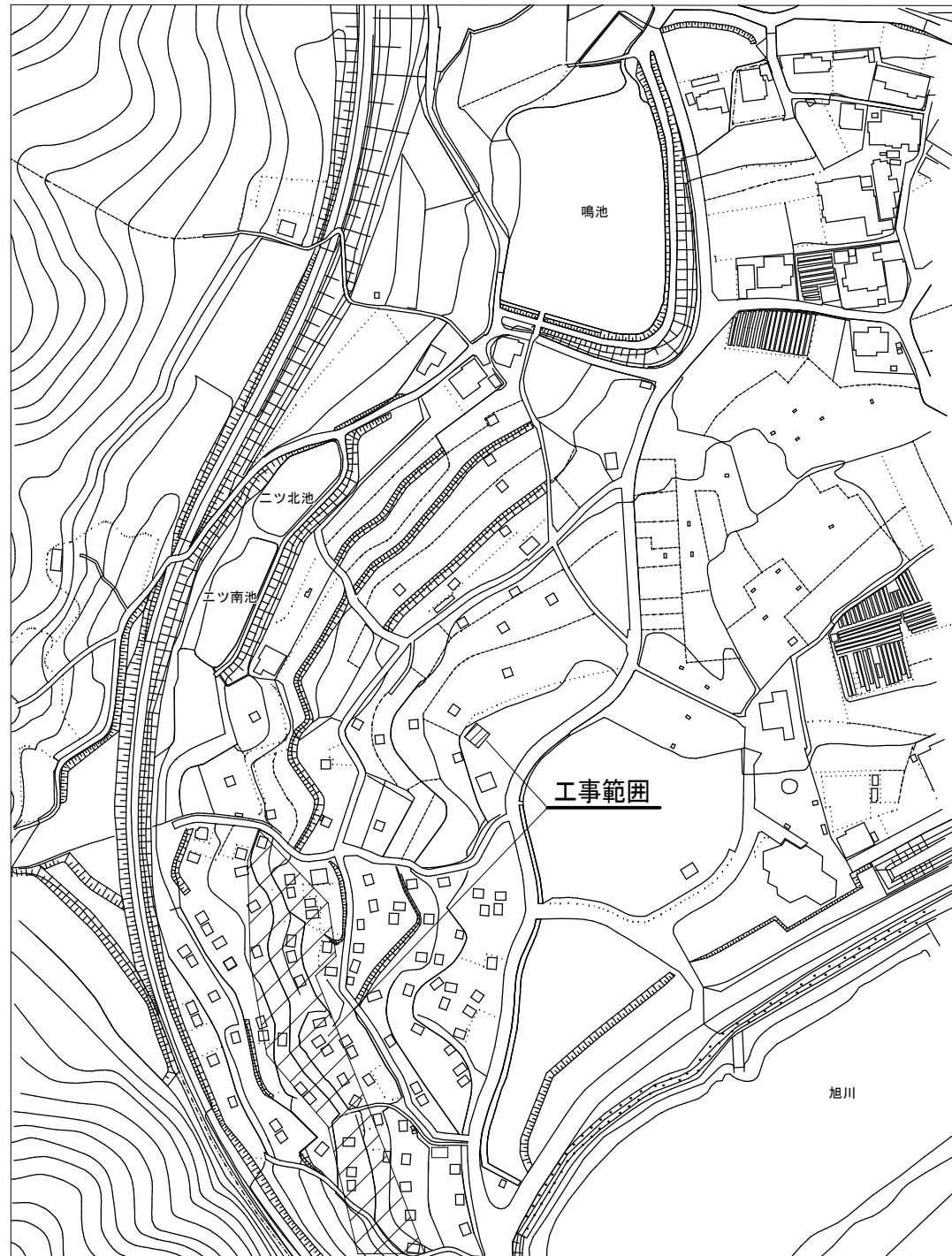


令和8年度 牧山クラインガルテンラウベ屋根・外壁ほか改修工事



【 工事場所 】 岡山市北区中牧 2 1 9 番地		
No	図 面	縮尺
A-00	表紙・図面リスト・附近見取図兼配置図	1/2500
A-01	建築改修工事特記仕様書1	
A-02	建築改修工事特記仕様書2	－
A-03	建築改修工事特記仕様書3	－
A-04	建築改修工事特記仕様書4	－
A-05	全棟配置図	1/500
A-06	平面図兼仮設計画図（参考）・立面図	1/100
A-07	屋外便所平面図兼仮設計画図（参考）・立面図	1/50, 1/100
A-08	屋根取合詳細図	1/50

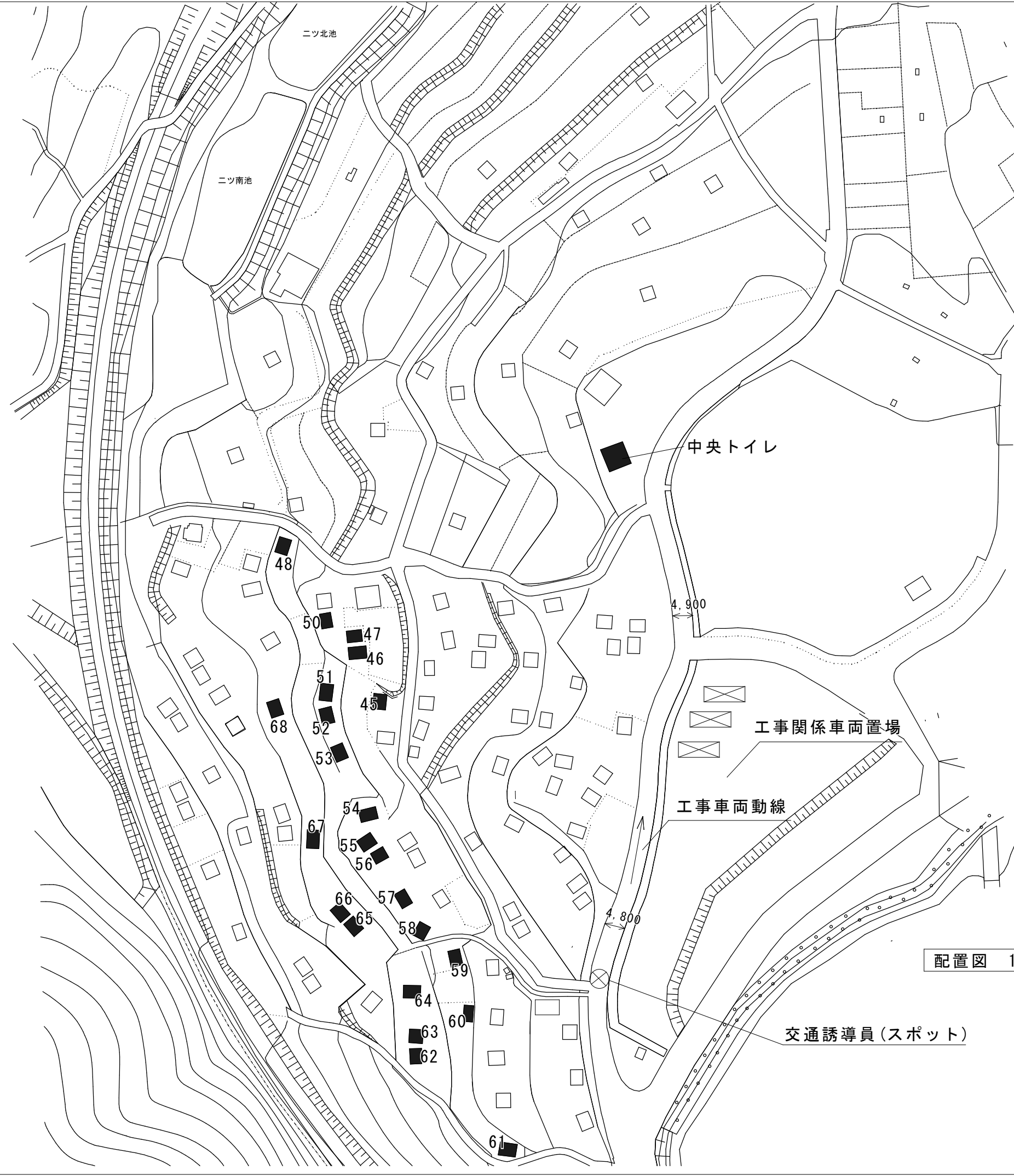
附近見取図 1/2500

工事名	牧山クラインガルテンラウベ屋根・外壁ほか改修工事						No. A-00
図面名	表紙・図面リスト・附近見取図				縮尺	1/2500	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課							令和8年5月
公共建築課	課長	担当課長	主幹	課長補佐	係長	課員	設計担当

[illegible]

7	樹脂製建具 [5.3.2~4]	性能値等 ・耐風圧性の等級（ ）、機密性の等級（ ）、水密性の等級（ ） ※改修標準仕様書5.3.1による種別 外部に面する建具 ・A種（建具符号 全て ・建具表による ） ・B種（建具符号 全て ・建具表による ） ・C種（建具符号 全て ・建具表による ） 防音ド7、防音サッシの遮音性の等級 ・適用する（等級 ・T-1 ・T-2） ・適用しない（建具符号 ・建具表による ） 断熱ド7(G)、断熱サッシ(G)の断熱性の等級 ・適用する（等級 ・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8） ・適用しない（建具符号 ・建具表による ） 外部に面する建具の日射取得性の等級 ・ 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 ※建具表による ・ 表面色 ※標準色 ・特注色 取付工法 水切り板、ぜん板 ※図示 ・ ガラス ※複層ガラス ・	性能値等（建具符号： ・建具表による ） 簡易気密型ドアセット 気密性の等級 ・A-3 水密性の等級 ・W-1 外部に面する面する建具の耐風圧性の等級 ・S-4 ・S-5 ・S-6 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない 断熱ドア(G)、断熱サッシ(G)の断熱性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない ステンレス鋼板の材料 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずり仕仕上げ ステンレス鋼板を用いる場合 ※H L以上 形状及び仕上げ 鋼板の厚さ ※改修標準仕様書 表5.4.2iによる ・ 使用箇所（ ）	性能値等（建具符号： ・建具表による ） 簡易気密型 ・適用する ・適用しない 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない 鋼板 区 分 材 質 鋼板 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 召合わせ、短小口包み板、押縁 ※鋼板 ・ ステンレス鋼板の材料 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 形状及び仕上げ 鋼板の厚さ ※改修標準仕様書 表5.5.1iによる ・ 使用箇所（ ）	性能値等（建具符号： ・建具表による ） 簡易気密型 ・適用する ・適用しない 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない 断熱ドア(G)、断熱サッシ(G)の断熱性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・適用する 等級（ ） ・適用しない 鋼板（屋外） ※SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 鋼板（屋内） ※SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 表面仕上げ ※H L仕上げ ・鏡面仕上げ ・ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ（・a角 ・b角 ・c角）	マスターキー ・製作する（ 組） ・製作しない ・既存に絶込む 錠箱 ・設ける（ 備用 組） ・設けない	引き戸用検出装置の種類 [表5.9.1~6] ※光線（反射）センサー ・電波センサー ・音波センサー ・熱線センサー ・光電センサー ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便用スイッチの種類 ・大形（開・閉）押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ	取得位置 ・床面 ※天井面 ・壁面 ・無目 戸の開閉方式 ※建具表による ・ 防錆 ・適用する ・適用しない 凍結防止措置 ・適用する ・適用しない	性能等 ※標準仕様書 表5.10.1iによる ・	種類 ・管理用 ・外壁用防火 ・屋内用防火 ・防煙 防火又は、防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、運動制御盤及び煙感知器は別途とする 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（ ）Pa 開閉方式の種類 ※電動式（手動併用） ・手動式 [表5.10.1] 急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※図示 ・ 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※図示 ・ 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構の設置箇所 ※図示 ・ 適用する危害防止機構 ※改修標準仕様書5.10.2(4) (a)かつ(c) ・(b)かつ(c) 管理用シャッターのシャッターケース（防火、防煙以外） ※設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ※JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき及び鋼帯）	開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式（手動併用） [表5.11.1] 耐風圧強度（ ）N/m ² スラットの材質 ※JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量 ※Z06又はF06を満足するもの（ ） ・JIS G 3322（塗装溶融55%Znにフルー亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量 ※A290を満足するもの（ ） スラットの種類 ※インナーロッキング形 ・オーバーラッピング形 シャッターケース ※設ける ・設けない ガイドレールの材質 ※ステンレス製（SUS304）厚さ1.0mm（※中柱共 ） 底板（屋外の場合） ※ステンレス製既製品 ・	セクション材料による区分 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラストタイプ 風圧力による強さの区分 ・175 ・125 ・100 ・75 ・50 開閉方式による区分 ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式 収納方式による区分 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーティカル形 ガイドレールの材質 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス製（SUS304）厚さ2.0mm	下記のガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等 ※建具表による ・ ・合わせガラス 材料板ガラスの種類 組合せ 特性による種類 ※フロート合わせガラス ※フロート板合わせガラス ・I 類 ・Ⅱ-1 類 ・熱線吸収、フロート板合わせガラス ・Ⅱ-2 類 ・Ⅲ類 ・網入り、フロート板合わせガラス ・I 類 ・Ⅱ-1 類 ・網入り、熱線吸収板合わせガラス ・Ⅱ-2 類	強化ガラス 材料板ガラスの種類 材料板ガラスの種類による名称 特性による種類 ※フロートガラス ※フロート強化ガラス ・I 類 ・Ⅲ類 ・熱線吸収強化ガラス ・熱線反射強化ガラス ※熱線反射強化ガラス ・複層ガラス 断熱性による区分 日射取得性、日射遮断性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 ・G ・S ・熱線反射板ガラス 材料板ガラスによる種類 色 調 ※熱線反射ガラス ・ブルー ・グレー ・高性能反射板ガラス ・ブロンズ ・シルバー 種 類 日射遮へ性 耐久性 ガラスの種類 ※熱線反射ガラス ・1 種 A 種 ・高性能反射板ガラス ・2 種 ・B 種 ・3 種 B 種 反射皮膜 ※内面 ・外面 映像調整 ※行わない ・行う ・熱線吸収板ガラス 材料板ガラスによる種類 性能による種類 厚さによる種類 ・熱線吸収フロート板ガラス ・1 種 ・2 種 ※建具表による ・熱線吸収網入り磨き板ガラス ・	[表5.7.1] 建具の種類 材 種 ガラス溝の大きさ（mm） 鋼板及び鋼製鋼条 ※シーリング材 ・ガasket ※建具の製造所の仕様による ・ アルミニウム製 ※シーリング材 ・gasket（gレイン）gレイン形 ※建具の製造所の仕様による ・ ステンレス製 ※シーリング材 ・ガasket ※建具の製造所の仕様による ・ 木製 ※シーリング材 ・ガasket ※建具の製造所の仕様による ・ 樹脂製 ※シーリング材 ・gasket（gレイン）gレイン形 ※建具の製造所の仕様による ・	呼び寸法 厚さ 色調 目地幅（mm） 伸縮調整目地 防火性能 （mm）（mm）クリア 乳白 平積み 曲面積み ・160 x 160 ・95 ・ ・ ※8~15 外側 ※6m以下毎に ・なし ・正方形 ・200 x 200 ・95 ・ ・ 14.5(2) (g) (a)② 10~25 ・あり ・125 ・ ・ 内側 ※標準仕様書5.14.5(2) (g) (a)② ・125 ・ ・ 14.5(2) (g) (a)②	壁用金属枠及び補強材 ・設ける（形状 ※図示による ） 力骨 ※ステンレス鋼（SUS304）径5.5mmはしご形状腐防及び単筋 ・ 目地部の力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・ 化粧目地モルタルの色（ ） シーリングの種類（ ） 金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製 寸法 ・図示による ・ 形状 ・図示による ・ 工法 1章 20 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法	名 称 張り面 性能値 ※ガラス飛散防止フィルム ※内張り ・外張り 飛散防止率95％以上 ・ 品質 JIS A 5759による	自動扉、電動シャッター、電動オーバーヘッドドアの電動機が三相電動機0.4KW以上の場合には、機器付属の操作盤内に電動機保護用遮断機及び逆相用コンデンサーを設置する	建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・ 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ ・フラッシュ戸 表面材の合板の品質等	合板の種類 規格等 備考 ・普通合板 表面の種類 生地、透明塗料塗り（※7J程度 ） 不透明塗料塗り（※1合板程度 ） 板面の品質（・広葉樹1等 ） 接着の程度（・1類 ・2類） ・天然木 化粧合板 樹種名（ ） 接着の程度（・1類 ・2類） ・特殊加工 化粧合板 化粧加工の方法（・オーバレイ ・アット ・塗装） 表面性能（ ）タイプ 接着の程度（・1類 ・2類） ・ミディアムデンシティファイバーボード（MDF） 表面板の厚さ ※表5.7.6iによる ・ ・かまち戸 かまち樹種（ ） 鏡板樹種（ ） 見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・ ・ふすま 張りの種別（Ⅰ型 ・Ⅱ型） 上張り ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の側面は花紙程度 縁仕上 ・塗り縁 ・生地縁（素地） ・生地縁（ウレタンクリアー塗装） 見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・ ・戸ぶすま 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ 枠、くつずりの材料 ・建具表による ・	既存窓切替の撤去に伴う当該窓の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲 ※建厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ※図示 ・天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より厚さ60mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ※図示 ・既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修 ※既存のまま ※図示	既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]	ビニル床シート等の撤去 ※仕上材のみ（接着剤とも） ・下地モルタルとも（・図示の範囲 ・撤去範囲全て） 合成樹脂塗床材の除去 ・機械的除去工法 ・目貫し工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。 改修後の床の清掃範囲 ※改修部の端部より1m程度 ・図示 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り（仕上げ厚又は全塗厚25mmを超える場合の処理 ※図示 ） ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ ・JAS 1083-5 製材 - 第5部に基づく下地用製材(G) 施工箇所 樹 種 寸法（mm） 等級 形状 含水率 保存処理 間伐材等の適用 ※2 級 ・ ※A 種 ・ ・JAS 1083-2 製材 - 第2部に基づく造作用製材(G) 施工箇所 樹 種 寸法（mm） 等級 形状 含水率 保存処理 間伐材等の適用 ※A 種 ・ ・JAS 1083-6 製材 -
---	--------------------	--	---	--	--	---	---	---	--------------------------	--	---	--	--	--	--	---	---	---	---	--	---	--	----------------------	---

12	接着剤	[6. 8. 2], [6. 11. 5] [6. 13. 2], [6. 14. 2] [6. 16. 4]	・特殊機能床材（帯電防止以外） 種類 厚さ（mm） 寸法（mm） 材料 色 ・誘導用床材、注意喚起用床（表面形状 JIS T9251） ※塩ビ・合成ゴム ※黄色 ・ 400×400 合成ゴム ・ ビニル幅木の高さ（mm） ※60・75 厚さ（mm） ※2.0・ 材質 ※軟質・硬質 接着剤は可塑剤（難燃性の可塑剤を除く）が添加されていないものとする。 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・
			・タイルカーベット バイル形状 種別 施工箇所 寸法 総厚さ（mm） 備考 ※ルーブリイル ※第一種 ※500×500 ※9.5 ※第二種 ・カットバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5 ※第二種 ・カット ※第一種 ※500×500 ※6.5 ・ループ併用 ※第二種 下敷き材 ※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号（呼び厚さ9mm） 見切り、押え金物の材質、種類及び形状 ※図示
			・弾性ウレタン樹脂系塗床材 [表6. 10. 1] 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂系塗床材 [表6. 10. 2] 工法 ※薄膜流しのべ仕上げ・厚膜流しのべ工法・樹脂モルタル工法 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
13	カーベット敷き	[6. 9. 2] [6. 9. 3]	・タイルカーベット バイル形状 種別 施工箇所 寸法 総厚さ（mm） 備考 ※ルーブリイル ※第一種 ※500×500 ※9.5 ※第二種 ・カットバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5 ※第二種 ・カット ※第一種 ※500×500 ※6.5 ・ループ併用 ※第二種 下敷き材 ※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号（呼び厚さ9mm） 見切り、押え金物の材質、種類及び形状 ※図示
			・弾性ウレタン樹脂系塗床材 [表6. 10. 1] 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂系塗床材 [表6. 10. 2] 工法 ※薄膜流しのべ仕上げ・厚膜流しのべ工法・樹脂モルタル工法 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
			・タイルカーベット バイル形状 種別 施工箇所 寸法 総厚さ（mm） 備考 ※ルーブリイル ※第一種 ※500×500 ※9.5 ※第二種 ・カットバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5 ※第二種 ・カット ※第一種 ※500×500 ※6.5 ・ループ併用 ※第二種 下敷き材 ※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号（呼び厚さ9mm） 見切り、押え金物の材質、種類及び形状 ※図示
14	合成樹脂塗床	[6. 10. 2] [6. 10. 3]	・弾性ウレタン樹脂系塗床材 [表6. 10. 1] 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂系塗床材 [表6. 10. 2] 工法 ※薄膜流しのべ仕上げ・厚膜流しのべ工法・樹脂モルタル工法 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
			・弾性ウレタン樹脂系塗床材 [表6. 10. 1] 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂系塗床材 [表6. 10. 2] 工法 ※薄膜流しのべ仕上げ・厚膜流しのべ工法・樹脂モルタル工法 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
			・弾性ウレタン樹脂系塗床材 [表6. 10. 1] 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂系塗床材 [表6. 10. 2] 工法 ※薄膜流しのべ仕上げ・厚膜流しのべ工法・樹脂モルタル工法 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
15	床用防じみ塗料塗り		材質 水性アクリル系樹脂塗材 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ（※標準色） 工法 製造所の指定する工法とする 塗布料 上塗りは2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/㎡以上とする 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
			材質 水性アクリル系樹脂塗材 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ（※標準色） 工法 製造所の指定する工法とする 塗布料 上塗りは2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/㎡以上とする 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
			材質 水性アクリル系樹脂塗材 仕上の種類 ※平滑仕上げ・防滑仕上げ（※標準色） 工法 製造所の指定する工法とする 塗布料 上塗りは2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/㎡以上とする 塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
16	フローリング張り	[6. 11. 2～6]	フローリング材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 種類、工法 ・単層フローリング（「フローリング」第1等）（「フローリング」第2等） 樹脂 ※なら ・釘どめ工法（「根太張り」「直張り」）・接着工法 フローリングボードの大きさ ※改修標準仕様書表6.11.1.3、5による ※複合フローリング 樹脂 ※なら・ヒノキ ・釘どめ工法（「根太張り」「直張り」）（「A種」「B種」※C種） ・接着工法（「A種」「B種」※C種） フローリングボードの大きさ ※改修標準仕様書表6.11.2.4、6による 仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス・オイルステイン塗りのうえワックス・生地のままワックス 間伐材等の適用 ※適用する・適用しない 間伐材等：間伐材、合板・製材工場から発生する端材等の残材、林地残材又は小径木の体積比割合が10%以上であること 居室の内装材にあっては、ホルムアルデヒド放散量（JAS規格による測定方法）が平均値で0.3mg/L以下かつ最大値で0.4mg/L以下であること
			フローリング材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 種類、工法 ・単層フローリング（「フローリング」第1等）（「フローリング」第2等） 樹脂 ※なら ・釘どめ工法（「根太張り」「直張り」）・接着工法 フローリングボードの大きさ ※改修標準仕様書表6.11.1.3、5による ※複合フローリング 樹脂 ※なら・ヒノキ ・釘どめ工法（「根太張り」「直張り」）（「A種」「B種」※C種） ・接着工法（「A種」「B種」※C種） フローリングボードの大きさ ※改修標準仕様書表6.11.2.4、6による 仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス・オイルステイン塗りのうえワックス・生地のままワックス 間伐材等の適用 ※適用する・適用しない 間伐材等：間伐材、合板・製材工場から発生する端材等の残材、林地残材又は小径木の体積比割合が10%以上であること 居室の内装材にあっては、ホルムアルデヒド放散量（JAS規格による測定方法）が平均値で0.3mg/L以下かつ最大値で0.4mg/L以下であること
			フローリング材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 種類、工法 ・単層フローリング（「フローリング」第1等）（「フローリング」第2等） 樹脂 ※なら ・釘どめ工法（「根太張り」「直張り」）・接着工法 フローリングボードの大きさ ※改修標準仕様書表6.11.1.3、5による ※複合フローリング 樹脂 ※なら・ヒノキ ・釘どめ工法（「根太張り」「直張り」）（「A種」「B種」※C種） ・接着工法（「A種」「B種」※C種） フローリングボードの大きさ ※改修標準仕様書表6.11.2.4、6による 仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス・オイルステイン塗りのうえワックス・生地のままワックス 間伐材等の適用 ※適用する・適用しない 間伐材等：間伐材、合板・製材工場から発生する端材等の残材、林地残材又は小径木の体積比割合が10%以上であること 居室の内装材にあっては、ホルムアルデヒド放散量（JAS規格による測定方法）が平均値で0.3mg/L以下かつ最大値で0.4mg/L以下であること
17	可動間仕切り	(20. 2. 3)	JIS A 6512によるほか、下記による 構造形式による種類 ※スタッド式（「スタッド露出」「スタッド内蔵」）スタッドパネル式 構成基材の種類 ※図示による パネル表面材質及び厚さ（mm） ※鋼板0.6・鋼板0.8 仕上げ メラミン樹脂被覆又はアクリル樹脂被覆（※常備品・指定色） パネル総厚さ（mm） mm程度 遮音性（dB） 0・15程度・30程度・36以上 防火性能・不燃
			JIS A 6512によるほか、下記による 構造形式による種類 ※スタッド式（「スタッド露出」「スタッド内蔵」）スタッドパネル式 構成基材の種類 ※図示による パネル表面材質及び厚さ（mm） ※鋼板0.6・鋼板0.8 仕上げ メラミン樹脂被覆又はアクリル樹脂被覆（※常備品・指定色） パネル総厚さ（mm） mm程度 遮音性（dB） 0・15程度・30程度・36以上 防火性能・不燃
			JIS A 6512によるほか、下記による 構造形式による種類 ※スタッド式（「スタッド露出」「スタッド内蔵」）スタッドパネル式 構成基材の種類 ※図示による パネル表面材質及び厚さ（mm） ※鋼板0.6・鋼板0.8 仕上げ メラミン樹脂被覆又はアクリル樹脂被覆（※常備品・指定色） パネル総厚さ（mm） mm程度 遮音性（dB） 0・15程度・30程度・36以上 防火性能・不燃
18	せつこうボード その他ボード及び 合板張り	[6. 13. 2]	天井及び壁に使用する材料は、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ パーティクルボード（①）、繊維板（②）、木質系セメント板（③）の原材料 合板・製材工場から発生する端材等の残材、建築解体木材、使用済み梱包材、製紙未利用低質チップ、林地残材、かん木、小径木（間伐材を含む）等の再生資源である木質材又は植物繊維の重量比割合割合が60%以上であること。（この場合、再生資源全体に占める体積比割合率が20%以下の接着材、混和剤等（パーティクルボードにおけるフェノール系接着剤、木質系セメント板におけるセメント等で主要な原材料相互間を接着する目的で、使用されるもの）を計上せず）、重量比割合率を計算することができるものとする） 天井のボード類（ロックウール吸音板を除く）の重ね張りを行う場合 ※図示による 合板の張付け・A種・B種
			天井及び壁に使用する材料は、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ パーティクルボード（①）、繊維板（②）、木質系セメント板（③）の原材料 合板・製材工場から発生する端材等の残材、建築解体木材、使用済み梱包材、製紙未利用低質チップ、林地残材、かん木、小径木（間伐材を含む）等の再生資源である木質材又は植物繊維の重量比割合割合が60%以上であること。（この場合、再生資源全体に占める体積比割合率が20%以下の接着材、混和剤等（パーティクルボードにおけるフェノール系接着剤、木質系セメント板におけるセメント等で主要な原材料相互間を接着する目的で、使用されるもの）を計上せず）、重量比割合率を計算することができるものとする） 天井のボード類（ロックウール吸音板を除く）の重ね張りを行う場合 ※図示による 合板の張付け・A種・B種
			天井及び壁に使用する材料は、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ パーティクルボード（①）、繊維板（②）、木質系セメント板（③）の原材料 合板・製材工場から発生する端材等の残材、建築解体木材、使用済み梱包材、製紙未利用低質チップ、林地残材、かん木、小径木（間伐材を含む）等の再生資源である木質材又は植物繊維の重量比割合割合が60%以上であること。（この場合、再生資源全体に占める体積比割合率が20%以下の接着材、混和剤等（パーティクルボードにおけるフェノール系接着剤、木質系セメント板におけるセメント等で主要な原材料相互間を接着する目的で、使用されるもの）を計上せず）、重量比割合率を計算することができるものとする） 天井のボード類（ロックウール吸音板を除く）の重ね張りを行う場合 ※図示による 合板の張付け・A種・B種
19	壁紙張り	[6. 14. 2]	建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 施工箇所 壁紙の種類 防火性能 ・紙・繊維・「アクリル」・無機質・不燃・準不燃・難燃 ・紙・繊維・「アクリル」・無機質・不燃・準不燃・難燃 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 モルタル・せつこうプラスター面の素地ごしらえの種類 ※B種 コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※B種 せつこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえの種類 ※B種
			建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 施工箇所 壁紙の種類 防火性能 ・紙・繊維・「アクリル」・無機質・不燃・準不燃・難燃 ・紙・繊維・「アクリル」・無機質・不燃・準不燃・難燃 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 モルタル・せつこうプラスター面の素地ごしらえの種類 ※B種 コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※B種 せつこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえの種類 ※B種
			建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 施工箇所 壁紙の種類 防火性能 ・紙・繊維・「アクリル」・無機質・不燃・準不燃・難燃 ・紙・繊維・「アクリル」・無機質・不燃・準不燃・難燃 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 モルタル・せつこうプラスター面の素地ごしらえの種類 ※B種 コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※B種 せつこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえの種類 ※B種
20	モルタル塗り	[6. 9. 3, 5, 6]	モルタル ※現場調合材料・既調合材料（材料） 既製目地材・設ける 施工箇所（）形状（※図示） ・設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験 ・適用する・適用しない 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・図示による 建具回り等の充填モルタルに使用する防水剤（品質性能等） 防水剤の種類は建築用のモルタルに用いるセメント防水剤とする 膨張性のひび割れおそりがない（JIS R 5201規定10） 混合割合 セメント重量の5%以下（JIS A 1404） 吸水比 95%以下（JIS A 1404） 透水比 80%以下（水圧は294kPaとし1時間行う） 凝結時間（JIS R 5201規定9）始発1時間以上、終結10時間以内 曲げ及び圧縮強度比 70%以上（JIS A 1404）
			モルタル ※現場調合材料・既調合材料（材料） 既製目地材・設ける 施工箇所（）形状（※図示） ・設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験 ・適用する・適用しない 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・図示による 建具回り等の充填モルタルに使用する防水剤（品質性能等） 防水剤の種類は建築用のモルタルに用いるセメント防水剤とする 膨張性のひび割れおそりがない（JIS R 5201規定10） 混合割合 セメント重量の5%以下（JIS A 1404） 吸水比 95%以下（JIS A 1404） 透水比 80%以下（水圧は294kPaとし1時間行う） 凝結時間（JIS R 5201規定9）始発1時間以上、終結10時間以内 曲げ及び圧縮強度比 70%以上（JIS A 1404）
			モルタル ※現場調合材料・既調合材料（材料） 既製目地材・設ける 施工箇所（）形状（※図示） ・設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験 ・適用する・適用しない 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・図示による 建具回り等の充填モルタルに使用する防水剤（品質性能等） 防水剤の種類は建築用のモルタルに用いるセメント防水剤とする 膨張性のひび割れおそりがない（JIS R 5201規定10） 混合割合 セメント重量の5%以下（JIS A 1404） 吸水比 95%以下（JIS A 1404） 透水比 80%以下（水圧は294kPaとし1時間行う） 凝結時間（JIS R 5201規定9）始発1時間以上、終結10時間以内 曲げ及び圧縮強度比 70%以上（JIS A 1404）
21	セメントモルタルによる タイル張り	[6. 16. 3]	伸縮調整目地の位置 床タイル（※縦、横とも4m以内ごと・図示） 床タイル以外（※図示） タイルの形状、寸法等 施工箇所 形状寸法 再生材料 吸水率による区分 うわぐすり 役物 色 耐凍害性 耐滑り性 備考 1種 2種 3種 4種 5種 6種 7種 8種 9種 10種 11種 12種 13種 14種 15種 16種 17種 18種 19種 20種 21種 22種 23種 24種 25種 26種 27種 28種 29種 30種 31種 32種 33種 34種 35種 36種 37種 38種 39種 40種 41種 42種 43種 44種 45種 46種 47種 48種 49種 50種 51種 52種 53種 54種 55種 56種 57種 58種 59種 60種 61種 62種 63種 64種 65種 66種 67種 68種 69種 70種 71種 72種 73種 74種 75種 76種 77種 78種 79種 80種 81種 82種 83種 84種 85種 86種 87種 88種 89種 90種 91種 92種 93種 94種 95種 96種 97種 98種 99種 100種 101種 102種 103種 104種 105種 106種 107種 108種 109種 110種 111種 112種 113種 114種 115種 116種 117種 118種 119種 120種 121種 122種 123種 124種 125種 126種 127種 128種 129種 130種 131種 132種 133種 134種 135種 136種 137種 138種 139種 140種 141種 142種 143種 144種 145種 146種 147種 148種 149種 150種 151種 152種 153種 154種 155種 156種 157種 158種 159種 160種 161種 162種 163種 164種 165種 166種 167種 168種 169種 170種 171種 172種 173種 174種 175種 176種 177種 178種 179種 180種 181種 182種 183種 184種 185種 186種 187種 188種 189種 190種 191種 192種 193種 194種 195種 196種 197種 198種 199種 200種 201種 202種 203種 204種 205種 206種 207種 208種 209種 210種 211種 212種 213種 214種 215種 216種 217種 218種 219種 220種 221種 222種 223種 224種 225種 226種 227種 228種 229種 230種 231種 232種 233種 234種 235種 236種 237種 238種 239種 240種 241種 242種 243種 244種 245種 246種 247種 248種 249種 250種 251種 252種 253種 254種 255種 256種 257種 258種 259種 260種 261種 262種 263種 264種 265種 266種 267種 268種 269種 270種 271種 272種 273種 274種 275種 276種 277種 278種 279種 280種 281種 282種 283種 284種 285種 286種 287種 288種 289種 290種 291種 292種 293種 294種 295種 296種 297種 298種 299種 300種 301種 302種 303種 304種 305種 306種 307種 308種 309種 310種 311種 312種 313種 314種 315種 316種 317種 318種 319種 320種 321種 322種 323種 324種 325種 326種 327種 328種 329種 330種 331種 332種 333種 334種 335種 336種 337種 338種 339種 340種 341種 342種 343種 344種 345種 346種 347種 348種 349種 350種 351種 352種 353種 354種 355種 356種 357種 358種 359種 360種 361種 362種 363種 364種 365種 366種 367種 368種 369種 370種 371種 372種 373種 374種 375種 376種 377種 378種 379種 380種 381種 382種 383種 384種 385種 386種 387種 388種 389種 390種 391種 392種 393種 394種 395種 396種 397種 398種 399種 400種 401種 402種 403種 404種 405種 406種 407種 408種 409種 410種 411種 412種 413種 414種 415種 416種 417種 418種 419種 420種 421種 422種 423種 424種 425種 426種 427種 428種 429種 430種 431種 432種 433種 434種 435種 436種 437種 438種 439種 440種 441種 442種 443種 444種 445種 446種 447種 448種 449種 450種 451種 452種 453種 454種 455種 456種 457種 458種 459種 460種 461種 462種 463種 464種 465種 466種 467種 468種 469種 470種 471種 472種 473種 474種 475種 476種 477種 478種 479種 480種 481種 482種 483種 484種 485種 486種 487種 488種 489種 490種 491種 492種 493種 494種 495種 496種 497種 498種 499種 500種 501種 502種 503種 504種 505種 506種 507種 508種 509種 510種 511種 512種 513種 514種 515種 516種 517種 518種 519種 520種 521種 522種 523種 524種 525種 526種 527種 528種 529種 530種 531種 532種 533種 534種 535種 536種 537種 538種 539種 540種 541種 542種 543種 544種 545種 546種 547種 548種 549種 550種 551種 552種 553種 554種 555種 556種 557種 558種 559種 560種 561種 562種 563種 564種 565種 566種 567種 568種 569種 570種 571種 572種 573種 574種 575種 576種 577種 578種 579種 580種 581種 582種 583種 584種 585種 586種 587種 588種 589種 590種 591種 592種 593種 594種 595種 596種 597種 598種 599種 600種 601種 602種 603種 604種 605種 606種 607種 608種 609種 610種 611種 612種 613種 614種 615種 616種 617種 618種 619種 620種 621種 622種 623種 624種 625種 626種 627種 628種 629種 630種 631種 632種 633種 634種 635種 636種 637種 638種 639種 640種 641種 642種 643種 644種 645種 646種 647種 648種 649種 650種 651種 652種 653種 654種 655種 656種 657種 658種 659種 660種 661種 662種 663種 664種 665種 666種 667種 668種 669種 670種 671種 672種 673種 674種 675種 676種 677種 678種 679種 680種 681種 682種 683種 684種 685種 686種 687種 688種 689種 690種 691種 692種 693種 694種 695種 696種 697種 698種 699種 700種 701種 702種 703種 704種 705種 706種 707種 708種 709種 710種 711種 712種 713種 714種 715種 716種 717種 718種 719種 720種 721種 722種 723種 724種 725種 726種 727種 728種 729種 730種 731種 732種 733種 734種 735種 736種 737種 738種 739種 740種 741種 742種 743種 744種 745種 746種 747種 748種 749種 750種 751種 752種 753種 754種 755種 756種 757種 758種 759種 760種 761種 762種 763種 764種 765種 766種 767種 768種 769種 770種 771種 772種 773種 774種 775種 776種 777種 778種 779種 780種 781種 782種 783種 784種 785種 786種 787種 788種 789種 790種 791種 792種 793種 794種 795種 796種 797種 798種 799種 800種 801種 802種 803種 804種 805種 806種 807種 808種 809種 810種 811種 812種 813種 814種 815種 816種 817種 818種 819種 820種 821種 822種 823種 824種 825種 826種 827種 828種 829種 830種 831種 832種 833種 834種 835種 836種 837種 838種 839種 840種 841種 842種 843種 844種 845種 846種 847種 848種 849種 850種 851種 852種 853種 854種 855種 856種 857種 858種 859種 860種 861種 862種 863種 864種 865種 866種 867種 868種 869種 870種 871種 872種 873種 874種 875種 876種 877種 878種 879種 880種 881種 882種 883種 884種 885種 886種 887種 888種 889種 890種 891種 892種 893種 894種 895種 896種 897種 898種 899種 900種 901種 902種 903種 904種 905種 906種 907種 908種 909種 910種 911種 912種 913種 914種 915種 916種 917種 918種 919種 920種 921種 922種 923種 924種 925種 926種 927種 928種 929種 930種 931種 932種 933種 934種 935種 936種 937種 938種 939種 940種 941種 942種 943種 944種 945種 946種 947種 948種 949種 950種 951種 952種 953種 954種 955種 956種 957種 958種 959種 960種 961種 962種 963種 964種 965種 966種 967種 968種 969種 970種 971種 972種 973種 974種 975種 976種 977種 978種 979種 980種 981種 982種 983種 984種 985種 986種 987種 988種 989種 990種 991種 992種 993種 994種 995種 996種 997種 998種 999種 1000種 1001種 1002種 1003種 1004種 1005種 1006種 1007種 1008種 1009種 1010種 1011種 1012種 1013種 1014種 1015種 1016種 1017種 1018種 1019種 1020種 1021種 1022種 1023種 1024種 1025種 1026種 1027種 1028種 1029種 1030種 1031種 1032種 1033種 1034種 1035種 1036種 1037種 1038種 1039種 1040種 1041種 1042種 1043種 1044種 1045種 1046種 1047種 1048種 1049種 1050種 1051種 1052種 1053種 1054種 1055種 1056種 1057種 1058種 1059種 1060種 1061種 1062種 1063種 1064種 1065種 1066種 1067種 1068種 1069種 1070種 1071種 1072種 1073種 1074種 1075種 1076種 1077種 1078種 1079種 1080種 1081種 1082種 1083種 1084種 1085種 1086種 1087種 1088種 1089種 1090種 1091種 1092種 1093種 1094種 1095種 1096種 1097種 1098種 1099種 1100種 1101種 1102種 1103種 1104種 1105種 1106種 1107種 1108種 1109種 1110種 1111種 1112種 1113種 1114種 1115種 1116種 1117種 1118種 1119種 1120種 1121種 1122種 1123種 1124種 1125種 1126種 1127種 1128種 1129種 1130種 1131種 1132種 1133種 1134種 1135種 1136種 1137種 1138種 1139種 1140種 1141種 1142種 1143種 1144種 1145種 1146種 1147種 1148種 1149種 1150種 1151種 1152種 1153種 1154種 1155種 1156種 1157種 1158種 1159種 1160種 1161種 1162種 1163種 1164種 1165種 1166種 1167種 1168種 1



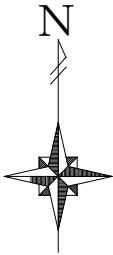
施工棟数 No. 45～No. 68

【凡例】

■:工事建物

45:45号棟

	計
Aタイプ	17
Bタイプ	3
Cタイプ	3



改修対象タイプ一覧

棟番号	棟タイプ	屋根(※1)	外壁(※2)	建具枠(※3)	内装	棟番号	棟タイプ	屋根(※1)	外壁(※2)	建具枠(※3)	内装
45	Bタイプ	○	○	○	－	58	Aタイプ	○	○	○	－
46	Cタイプ	○	○	○	－	59	Aタイプ	○	○	○	－
47	Aタイプ	○	○	○	－	60	Aタイプ	○	○	○	－
48	Aタイプ	○	○	○	－	61	Aタイプ	○	○	○	－
50	Aタイプ	○	○	○	－	62	Aタイプ	○	○	○	－
51	Aタイプ	○	○	○	－	63	Bタイプ	○	○	○	－
52	Aタイプ	○	○	○	－	64	Aタイプ	○	○	○	－
53	Aタイプ	○	○	○	－	65	Aタイプ	○	○	○	－
54	Cタイプ	○	○	○	－	66	Aタイプ	○	○	○	－
55	Aタイプ	○	○	○	－	67	Cタイプ	○	○	○	－
56	Bタイプ	○	○	○	－	68	Aタイプ	○	○	○	－
57	Aタイプ	○	○	○	－	中央トイレ	-	○	○	○	○

(※1)屋根改修の工法及び抑え金物等については屋根取り合い詳細図参照
(※2)外壁は木材保護塗料塗(WP) キシラデコール同等品以上とする。
(※3)建具改修内容についてはドア枠の歪みを調整するものとする。

配置図 1/500

工 事 名		牧山クラインガルテンラウベ屋根・外壁ほか改修工事					No. <div>A-05</div>	
図 面 名		全棟配置図			縮 尺	1/500		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課							令和8年5月	
公共建築課	課 長	担当課長	主 幹	課長補佐	係 長	課 員	設計担当	

Aタイプ

※木材見掛部全て
(外壁、鼻隠し、破風板、軒裏等)
※水切り DP塗装

※内容は改修箇所一覧表による

	4, 500	
450	3, 600	450

3,500		
400	2,700	400

420	2,050	600
3,070		

立上りコンクリート
(既存のまま)

Bタイプ

※内容は改修箇所一覧表による

The diagram shows two triangles sharing a common side. The left triangle has a side labeled 2.256. The right triangle also has a side labeled 2.256. The triangles are positioned such that their common side is horizontal, and they are oriented away from each other.

※木材見掛部全て
(外壁、鼻隠し、破風板、軒裏等)
※水切り DP塗装

	3,985	
400	3,185	400

A simple line drawing of a house. It has a gabled roof, a chimney on the left side, and a double window in the center. The house is drawn with black outlines on a white background.

420	2,050	830
3,300		

立上りコンクリート
(既存のまま)

Cタイプ

This architectural drawing shows a section of a building's exterior. On the left, there is a window with a double-paned design, set within a frame. To the right of the window is a door, which is slightly ajar, revealing a small interior space. The building's facade is composed of horizontal lines, suggesting siding or a brick pattern. Above the window and door, there is a horizontal band, possibly a roofline or a decorative element. The drawing is a simple line art illustration.

※内容は改修箇所一覧表による

※木材見掛部全て
(外壁、鼻隠し、破風板、軒裏等)
※水切り DP塗装

	4, 995	
450	4, 095	4

		3,530	
400		2,730	400

420	2,050	700
3,170		

立上りコンクリート
(既存のまま)

平面図兼仮設計画図(参考)

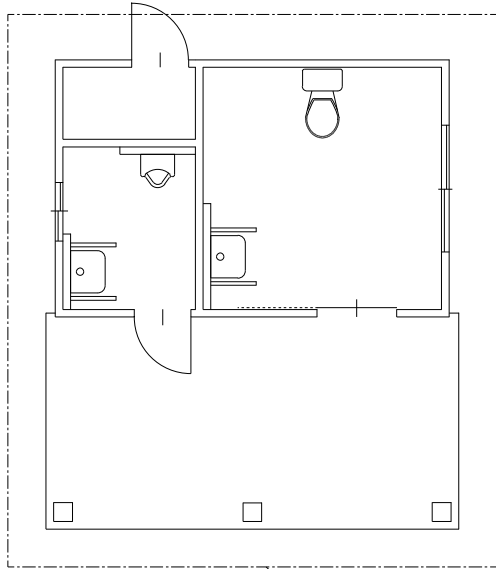
S : 1/100

立面图

S : 1/100

工事名	牧山クラインガルテンラウベ屋根・外壁ほか改修工事							No.	A-06
図面名	平面図兼仮設計画図（参考）・立面図					縮尺	1/100		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課								令和8年5月	
公共建築課	課長	担当課長	主幹	課長補佐	係長	課員	担当		

くさび緊結式足場 H=4,200 L≒4,200



屋根ライン

平面図兼仮設計画図（参考） S : 1/100

1,030
170
2,700



ホワイトボード：既存のまま

東立面図 S : 1/50

軒裏ケイカル面：
下地調整のうえ、EP塗

木材保護塗料塗

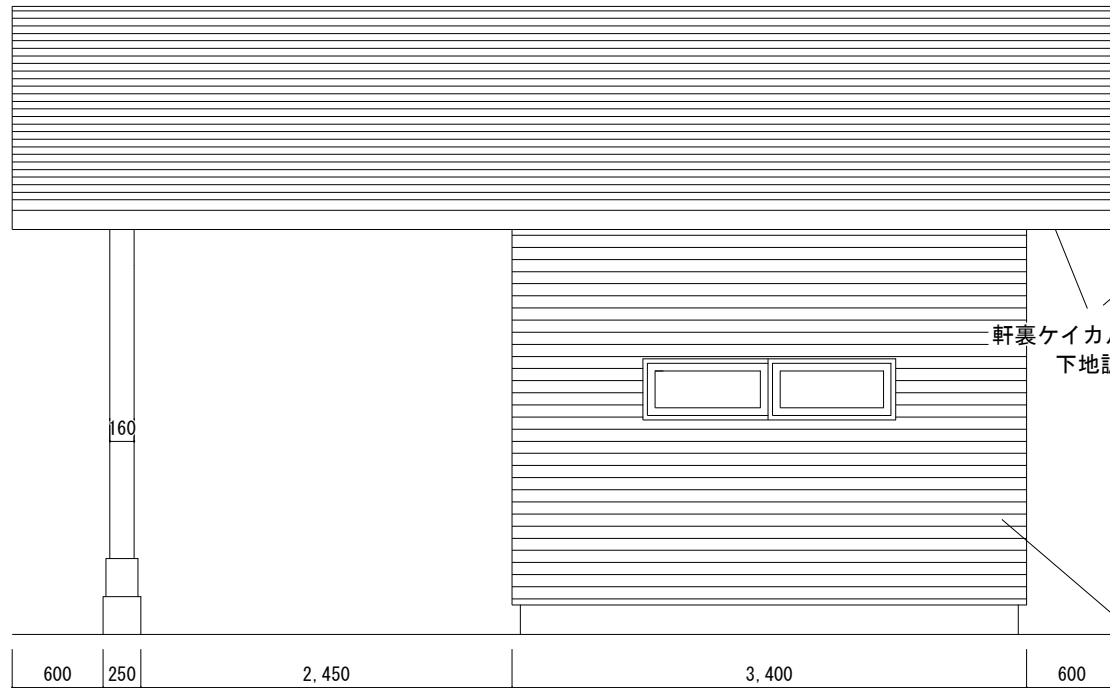
※木材見掛部全て

（外壁、鼻隠し、破風板、柱、軒裏等）

※水切り DP塗装



西立面図 S : 1/50



北立面図 S : 1/50

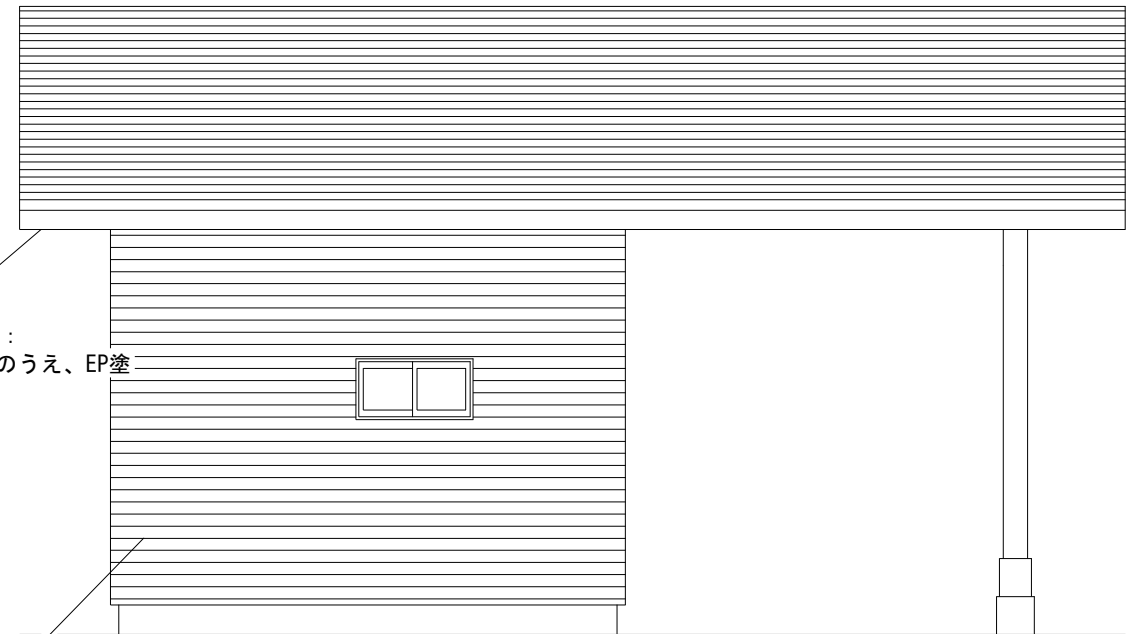
軒裏ケイカル面：
下地調整のうえ、EP塗

木材保護塗料塗

※木材見掛部全て

（外壁、鼻隠し、破風板、柱、軒裏等）

※水切り DP塗装

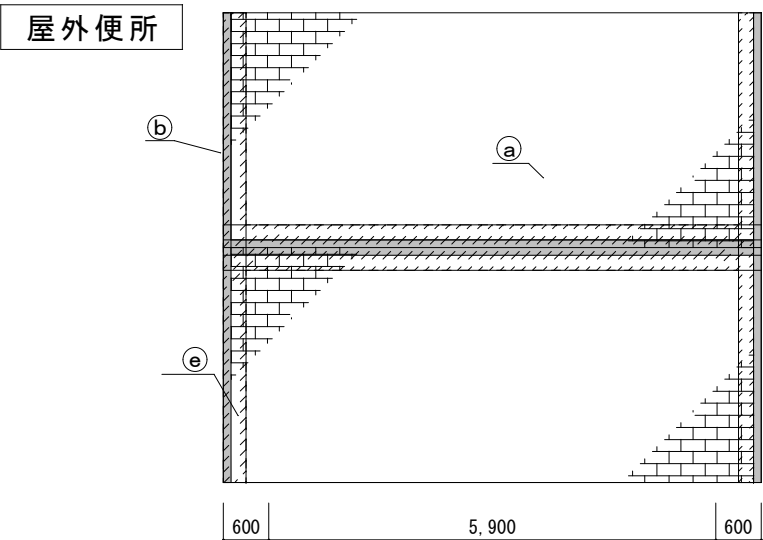


南立面図 S : 1/50

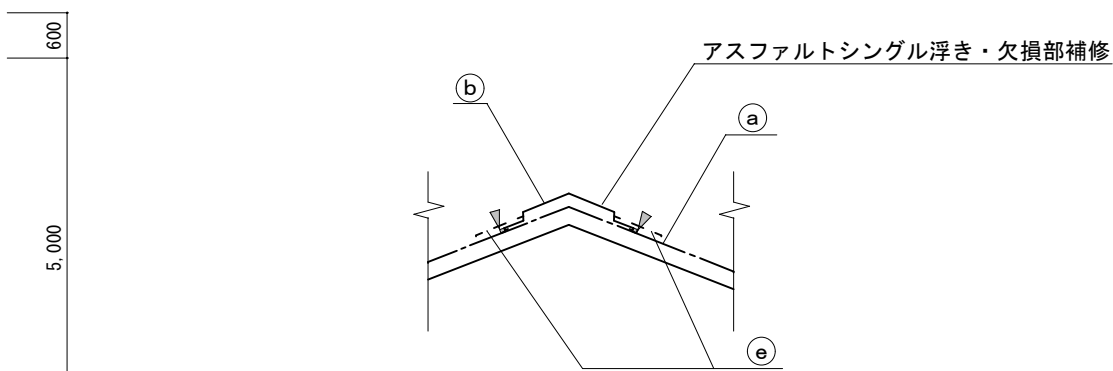
※立ち上がりコンクリートは既存のまま

※竣工後美装（扉、窓等含む）

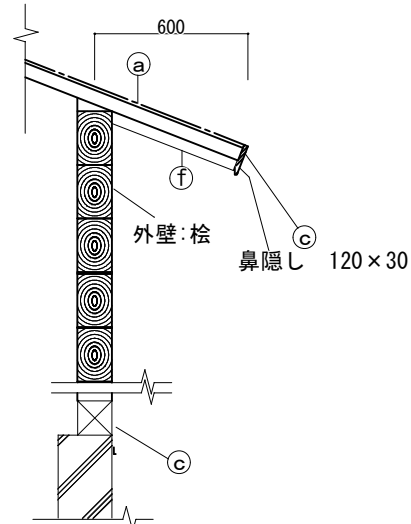
工事名		牧山クラインガルテンラウベ屋根・外壁ほか改修工事						No. A-07	
図面名		屋外便所平面図兼仮設計画図（参考）・立面図				縮尺	1/50		
		岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課						令和8年5月	
公共建築課	課長	担当課長	主 幹	課長補佐	係 長	課 員		担当	



便所屋根伏図 S : 1/100

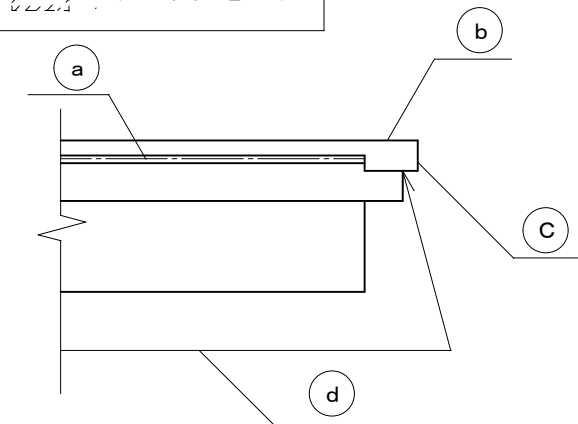


棟部詳細図 S : 1/20

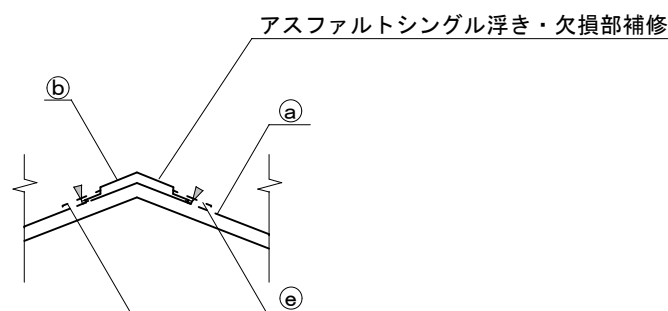


軒先詳細図 S : 1/20

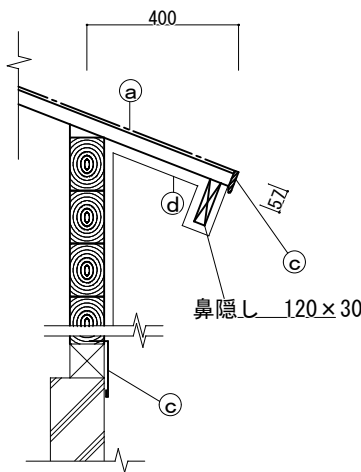
■ b範囲を示す
▨ a、e範囲を示す



隅棟端部詳細図 (Bタイプ) S : 1/20

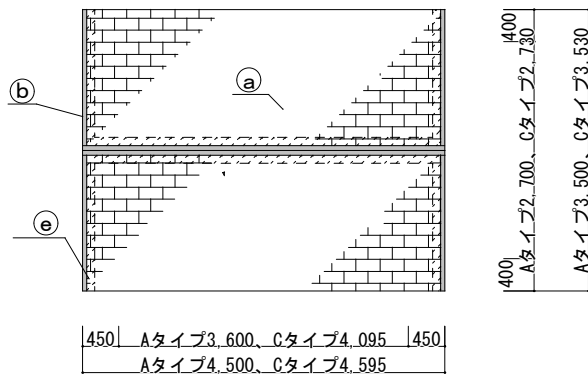


棟部詳細図 (各タイプ共通) S : 1/20

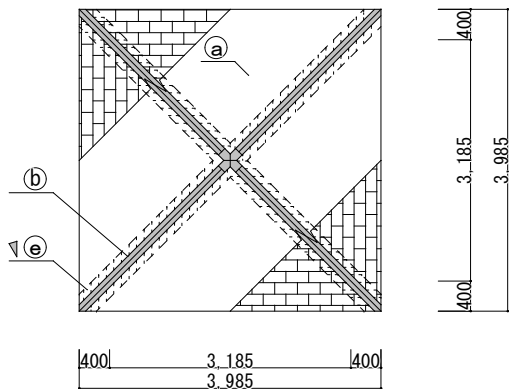


軒先詳細図 (各タイプ共通) S : 1/20

ラウベ棟



A・Cタイプ屋根伏図 S : 1/100



Bタイプ屋根伏図 S : 1/100

記号	部位	改修内容
a	屋根 (アスファルトシングル葺)	水洗い (15MPa) ・ 下地調整 (ポリマーセメントモルタル (ダブルテックスNEO同等品) t 0.5) の上、 ウレタン塗膜防水 (ZHSK-200工法同等品) t 2.0 浮き、欠損がある場合補修すること。
b	棟包	下地調整RB種の上、ウレタン塗膜防水 (ZHSK-200同等品) t 2.0
c	軒先唐草 (見付け面)、水切り	下地調整RB種の上、DP塗装
d	破風・鼻隠し・垂木・その他	下地調整RB種の上、木材保護塗料塗りA種
e	屋根仕上材、棟包 取り合い部	メッシュ補強 W=100 新設
f	軒裏	下地調整RB種の上、EP塗装
▽	同上	シーリング (PU-2 10×10) 新設

工事名		牧山クラインガルテンラウベ屋根・外壁ほか改修工事						No.	
図面名		屋根取合詳細図				縮尺	1/20、1/100		A-08
岡山市		都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和8年5月			
公共建築課	課長	担当課長	主幹	課長補佐	係長	課員		担当	